

武庫庄

学校便り

10月号

尼崎市立武庫庄小学校

令和3年10月1日 NO.6



9月30日までの緊急事態宣言が解除されました。この間、学校では「新型コロナウイルスにおける武庫庄っ子の約束（9月号裏面）」をもとに感染症対策をしながらいろんなことに取り組みました。いつもの感染症対策に加えて、休み時間の遊びや学習時の約束事を決めていました。例えば休み時間では密になるドッチボールはやめて、離れてキャッチボールをする。鬼ごっこは体にも触れることになるので当面行わない。図書室内は、ついたてがあるものの、30人程度に入室を限定。などです。その一方で、タブレットの使用率は1学期より格段に進んだと思います。ドリルや調べものに限らず、記録や創作。いろんな学習の場面でタブレットを利用しています。

緊急事態宣言が解除されたからといって気を抜くことなく、今まで通り感染症対策をしながら学校運営をしていきたいと思います。また、今後の行事等も市教委からの連絡などに従って進めていきます。



【5年生の稲刈り体験】天候を心配しましたが、無事24日に稲刈りを行いました。最初は慣れない手つきでしたが、やっていくうちにコツをつかみ上手

に稲を刈っていました。児童が作ったかかしに田んぼの稲も守られたのか、今年は豊作でした。刈った稲を束にしてくくり、天日干しにします。最近では稲刈りというと、コンバインで稲をザーッと刈り、それを乾燥機に入れて乾燥させます。そのあと機械で脱穀や選別をして、玄米ができます。天日干しにするということは、手間暇をかけるということです。この天日干しの「こしひかり」は、なかなかお目にかかれないものです。太陽の光と武庫庄に吹く風に吹かれ、うまみ成分がギュッと凝縮されてとってもおいしいと思います。

